

人口 483,493人 (-130)  
 男 234,720人 (-89)  
 女 248,773人 (-41)  
 世帯数 173,702 (-24)  
住民基本台帳による。( )は前月比

平成7年  
 3月12日

第1463号

# にいがた



発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 編集 総務部広報課  
 学校町通1-602-1 印刷 橋第一印刷所



「新潟展」でテープカットをする長谷川市長(中央右)とバーバラ・クルーズ・ガルベストン市長(中央)、大野市議会議長(中央左)

姉妹都市  
 提携30年

## 米国ガルベストン市を 長谷川市長が訪問

米国ガルベストン市との姉妹都市提携30年を記念し、市民180人からなる「友好の翼」が、同市最大の祭り「マルディ・グラ」に参加しました。

長谷川市長、大野市議会議長も「友好の翼」の派遣に合わせ同市を訪問、アジアをテーマとした今年の「マルディ・グラ」の中で、新潟や日本文化を紹介する多くの行事に臨みました。生け花、書道作品や郷土玩具を展示した「新潟展」のオープニングセレモニーで長谷川市長はバーバラ・クルーズ・ガルベストン市長とともにテープカット。このほか、ガルベストン市議会への訪問や「友好の翼」参加者が琴・尺八・太鼓の演奏や合唱を行った小学校を訪問するなど友好を深めました。

## 3月定例 市議会

# 長谷川市長・施政方針 将来を見据えたまちづくりを推進



長谷川市長が3月定例市議会に出席し、施政方針を述べた。

現在、三月定例市議会が開かれており、平成七年度一般会計予算案など四十八件が審議されています。本号では、議会初日の二日に行われた、長谷川市長の施政方針演説の要旨を紹介します。

今、国内外に目を転じ、的なるまちづくりに向けて取す、まさに時代の転換期、す、また、市民生活において訪れていきます。地方行政、も生活様式の多様化と高度化が大きく変化し、新たな地方化が進み、新しい価値観の導入や魅力ある自主創出が求められています。

これからの市政にあつては、こうした潮流を踏まえながら、絶えず時代の変化と要請を的確に把握し、将来のあるべき姿を見据えた、まちづくりを進めることが大切です。

このため、にいがたの新

**福祉・文化・環境対策を  
 市政の最重要課題に**

平成七年度の当初予算案は、市民生活の安定と市民福祉の向上のため、さらには将来にわたる本市の発展を図るため、各種課題に積極的に取り組んでいきます。とりわけ、福祉・文化環境面の施策の推進は、今後とも先進的に取り組むべき市政の最重要課題として、積極的にかつ、きめ細かな配慮をします。

第一は、健康で生きがいのある持てる福祉社会づくりです。高齢化社会が急速に進展する中、高齢者の皆さんが豊かな知識と経験を生きながら健康でいきいきと第一は、健康で生きがいの持てる福祉社会づくりです。高齢化社会が急速に進展する中、高齢者の皆さんが豊かな知識と経験を生きながら健康でいきいきと

第二は、文化・スポーツの振興と教育の充実です。本市が、今後、都市の豊かさの魅力を持ちながら発展していくためにも、文化の振興は不可欠であると考えられています。このため市民の芸術文化活動に対する奨励・支援に力を入れ、質の高い芸術文化を鑑賞できる機会を充実するほか、姉妹友好都市との文化交流を行うなど文化振興のための環境づくりを進め、その土

第三は、環境対策と資源のリサイクルの推進です。経済発展や生活様式の多様化などにより生じた廃棄物問題が、身近な問題と考えられる、その減量化と資源のリサイクルの推進が重要な課題となっています。このため新たなプラスチックの資源化するための調査検討に取り組みます。また、市民・事業者と連携をとりながら、資源回収の拡大に努め、環境への影響が少ないうるべく、循環型社会の実現に向けて努力してまいります。

第四は、二十一世紀に向けた都市基盤の整備と産業の活性化です。本市は環日

時代の創造に向けて、将来のまちづくりの基本的方向を示した第四次総合計画をこのたび策定し、市民一人ひとりが大切にされ、いきいきする健康福祉都市づくり、など四つの都市像を構想し、明日への展望を開く道筋を提示したところで、こうした基本的な考え方を

社会参加できる体制づくりを推進することが重要ですが、また、介護が必要になつた人にとっては、保健・医療が連携したものと、自立と連帯を基調として、地域で互いに支え合つ、安心して暮らせる在る福祉と施設福祉の充実が強く求められています。

このため今後とも増大し多様化する福祉ニーズに対応した体制の整備と強化に努め、市民の健康を守り増進する施策を進めていきたいと思います。

第三は、環境対策と資源のリサイクルの推進です。経済発展や生活様式の多様化などにより生じた廃棄物問題が、身近な問題と考えられる、その減量化と資源のリサイクルの推進が重要な課題となっています。このため新たなプラスチックの資源化するための調査検討に取り組みます。また、市民・事業者と連携をとりながら、資源回収の拡大に努め、環境への影響が少ないうるべく、循環型社会の実現に向けて努力してまいります。

第四は、二十一世紀に向けた都市基盤の整備と産業の活性化です。本市は環日

## 市報は新聞に 折り込んで います

市政に関する情報をお知らせする市の広報紙「市報」にいがたは、毎週日曜日に新潟日報朝日、新潟毎日、毎日、産経新聞の各紙に折り込んでお届けしています。これらの新聞を未購読の

人には、市役所本館、地区事務所、連絡所、新潟駅方にいがた、白山駅、バスセンターに置いてありますのでご利用ください。

問い合わせ先 広報課(市内線2142番へ)

### 新潟点描く街角編③

## ガルベストン通り

「ガルベストン通り」をご存じですか。昨年十月、市とガルベストン市の姉妹都市提携三十周年を記念して名付けられたこの通り、皆さんも一度は歩いたことがあるのでは。

この通りは、万代地区の一角、フアーストフード店と万代シネモールの間に位置しています。今年、月ごとに両市の姉妹都市提携を記念して設置されたモニュメントには、市花、チューリップとガルベストン市の市花・キョウチクトウが固く手を取り合うように刻まれています。

新潟市国際的の中核都市を目指すため、大きく飛躍することが期待されています。都市の拠点性と発展する力を一層高め、都市機能を強化するための、引き続き、国・県の大規模プロジェクトを促進するほか、公園緑地整備、下水道整備、住宅建設など、市民に潤いと快適な生活環境を確保する施策を推進しながら、二十一世紀のまちづくりに努めていきます。

また、雇用の拡大と地域振興を図るための産業の振興に力を入れ、新たな産業の誘致や人材育成の支援などにも努めるほか、先進型の産業施策を充実し、都市の活性化に向けた取り組みを進めてまいります。

平成七年度の予算は四月九日の特集号で紹介しま

## 急患診療

診療時間以外に利用された場合は、救急車を要する場合があります。

◎内科・小児科  
 日曜・祝日 午前9時～午後11時半  
 土曜日 午後2時～11時半  
 平日 午後7時～11時半  
 市医師会急患診療センター  
 白山通2-180-5  
 ※ほかの診療科も紹介

◎歯科  
 日曜・祝日 午前10時～午後5時  
 東歯科医師会  
 休日歯科診療センター  
 堀之内南3-8-13

電話 228-2822

電話 283-3030

保険証を忘れずに

## 市役所・市教育委員会

☎228-1000 (代表)

野球場・テニスコートの申し込み…266-8111  
 園芸センター…286-1034  
 水道局…266-9311  
 東保健所…243-5311  
 石山地区保健センター…286-4450  
 鳥島野地区保健センター…285-2373  
 北地区保健センター…259-7332  
 西保健所…268-5171  
 西部地区保健センター…262-3405  
 坂井輪地区保健センター…260-3255

急患診療：市医師会・東歯科医師会  
 急患診療センター…228-2822  
 休日歯科診療センター…283-3030